

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表(きらり)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		・広場が併設されている為、晴天時等有効活用している ・発達段階に分けて支援を行う場合がある
	2	職員の配置数は適切であるか	7			・欠勤があると足りなくなるのは心配 ・ヘルプを頂けるので感謝です ・配置基準に合わせて運営を行っている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		5	2	・屋内の段差はなくしている ・室内はバリアフリー ・玄関等の段差は改善するのは困難
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	1	・正規職員により定期的に会議を開き確認している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		・アンケート調査を軸に事業所の方向性を作る場合もある
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	2	・第三者評価はまだ行っていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			研修の頻度も多くなってきた
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・会議等で職員同士で議論したり、面談、送迎時に保護者からのニーズを聴き取ったりして計画作成に活かしている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		・提案と調整で行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	1	・長期休暇ならではの活動を取り入れ、子どもにも期待感を持たせている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・社会に出た時の対応する力を意識しながら行っている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			・もう少し細分化して職員が迷わず支援できる必要性を感じる
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	3	・その日に振り返るのではなく、翌日の打ち合わせと一緒に振り返りを行っている ・全体での打ち合わせは難しいが、個別で聴き取ったり翌日の打ち合わせで振り返りをして共有している ・当日若しくは翌朝に確認をしようようにしている
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		・文字による記録だけではなく、動画も活用し分析を行っている	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			・6ヶ月以内に必ずモニタリング会議を開き、スタッフ間で議論している ・本人のニーズの聴き取りが不十分な場合がある
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			・不明な点は学校や保護者に適時連絡を取っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	1	・現在は受け入れていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2		・一部の施設のみ連携が取れている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2		・小学生対象なので該当しないが、他事業所へ移行する際は提供している ・小学生までの事業所としている為、中学生になる際、情報を提供している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7			・放課後児童クラブが併設している為、定期的に交流している
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3		・子ども部会内のワーキンググループに職員1名派遣している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	2	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・行っているつもりである
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		・自宅送迎時や面談時に相談を承っている ・一部の保護者とは学校も含めた交換ノートを実施している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6		・年2回茶話会を開催し、保護者同士が親睦を深める場を提供している

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				・ご意見を戴いた場合は可能な範囲で迅速に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1			・スマートフォンアプリも活用し、施設の「見える化」を行っている
	35	個人情報に十分注意しているか	7				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	3		・今後、取り組むべき課題である
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2			・発信はしているが、周知できているかどうかの確認はしていない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7				・2ヶ月に1回定期的に避難訓練を実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7				・全職員が研修を受講できるようにした ・研修を受けて適切な対応をとるようにしている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	1		